

事後内部評価シート

調査研究課題名	インターネットITS基盤を活用したタクシー業務高度化に関する研究
担当者	総括主任研究官 河田守弘、研究調整官 水谷誠、研究官 望月隆志
当初目標と目標達成度	<p>本研究は、旅客人員が低下傾向であるタクシー事業の業務効率化を進めると共に、利用者需要の増加に必要となる利便性及び顧客満足度の高い新たなタクシーサービスの実現を目的に、ITを活用した新たな配車システム（タクシー利用者がオペレーターを介さず、最適な乗務員と直接会話することによって迎車依頼させるシステム）を構築し、実証実験でその評価を行ったものである。</p> <p>平成16年5月28日から10月31日までの実証実験の後、実験参加者へのアンケート及びヒアリング調査を行い、評価・考察を行った結果、利用者と乗務員との直接会話という本実証実験のコンセプトに一定の評価を得たことで、当初の目標は達成された。</p>
調査研究内容の妥当性	<p>タクシー事業の業務効率化を行うと共に、利便性及び顧客満足度の高い新たなタクシーサービスの実現に向けた本研究を実施したことによって、タクシー利用者の潜在的需要に対応したサービスのあり方や、実用化する際の課題等について幅広く考察することができた。</p>
調査研究の仕組みの妥当性	<p>調査研究に際しては、各方面の知見を集めて取り組む必要があることから、学識経験者、タクシー事業者及び情報システム事業者の協力を得て、産学官の有識者から成る「次世代マルチモーダルITS研究会」を設け、十分に議論しながら研究を進めた。</p>
成果と活用（予定）	<ul style="list-style-type: none"> ・ PRI Review 11号（2004年冬号）に概要、15号（2005年冬号）に結果を掲載した。 ・ ITS世界会議におけるテクニカルツアーのショーケースの1つとしてデモンストレーションを実施すると共に、世界会議会場のITSワールドにおいてパネル展示を実施。 ・ 本実証実験終了後、中部運輸局において、携帯電話のWeb機能に特化した継続的実証実験を開始中。（平成16年12月1日から愛知万博終了日の平成17年9月25日まで実施）
その他	